

令和6年1月28日(日)モントレ大阪(2F)にて240名もの大変多くの方々にご参加を頂き、山桜会新年会を開催させて頂くことが出来ました。久々の大規模な開催として、新しい山桜会に向け更なるスタートとなるよう、「やっぱり”好きやねん! 追手門”というOTEMON愛に溢れたテーマで開催。70歳同窓会は、コロナ禍で開催を見合わせた期間を含め各校4学年の同窓会を合同で行わせて頂きました。

総合司会は卒業生の濱田彩子様(小113期)。観世流能楽師夙川能舞台瓦照苑 上田宜照様(小112期)による新年の門出に相応しい謡(高砂)、林裕悟様による会長挨拶(小97期)、来賓祝辞として新理事長田口順一様(小78期)に、これからの学院のビジョンを語って頂き、山桜会顧問平泉憲一様(茨木高25期)のご発声による乾杯で歓談が始まりました。

世代を超えた皆様の「久しぶり、元気にしてた?」のお声が飛び交う中、バラエティに富んだ満杯のプレゼント入りお土産袋に喜んで頂き、客席と一体となる平和への願いを込めた新作能舞に会場は大盛り上がり、感動的な学院歌斉唱の後、岡本昭治様の活気溢れる大阪締めで華やかなうちに無事お開きとなりました。

開催にあたり、ご多忙の中実行委員会にご出席頂きました皆様、ご惠贈ご協賛を頂きました皆様、のれん会加盟店の各企業様、事務局並びに当日もサポート頂きました全ての皆様、そして最後になりましたがご参加頂きました皆様に心から御礼申し上げます。

今後とも山桜会の活動にご支援とご協力を尚一層賜りますようお願い申し上げます。



## 人間国宝・豊竹咲太夫氏を悼む

前理事長 川原 俊明 (小71・中高14期)



このたび、偉大なる先輩で、追手門学院の誇るべき人材として名声をはせておられた豊竹咲太夫氏(本名 生田陽三氏/小68・中高11期)が、お亡くなりになりました。

日本の伝統文化である文楽の世界で、2019年に重要無形文化財=人間国宝としての栄を受章されました。これは学院としても快挙でした。

私の、学院理事長在任中、追手門学院大学客員教授にご就任いただき、後進に範となる先輩としての存在を内外に示していただきました。私たちも、偉大な先輩に見習い、

新しい時代作りに邁進したいと思えます。心よりご冥福をお祈りいたします。

